

「Journal of Physiology 2012 年 3 月 1 日号掲載の私達の論文が、同誌発行後 3 ヶ月で最もよく読まれた論文となった。」(2012.8.17)

マックスプランク研究所および京大との共同研究によって高浸透圧感受性カチオンチャネル HICC の分子実体が“TRPM2 $\Delta$ C+CD38”であることを解明した下記論文が、それを掲載した Journal of Physiology 2012 年 3 月 1 日号の発行後 3 ヶ月間で One of Three Most Viewed Papers となったと、同誌 Editor-in-Chief から祝福の通知があった：

Numata T, Sato K, Christmann J, Marx R, Mori Y, Okada Y & Wehner F (2012) The  $\Delta$ C splice-variant of TRPM2 is the hypertonicity-induced cation channel (HICC) in HeLa cells, and the ecto-enzyme CD38 mediates its activation. J Physiol (London) 590, 1121–1138